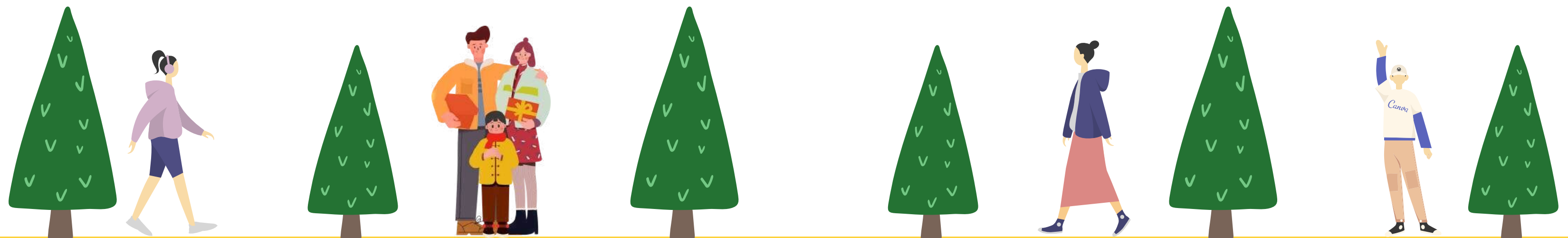
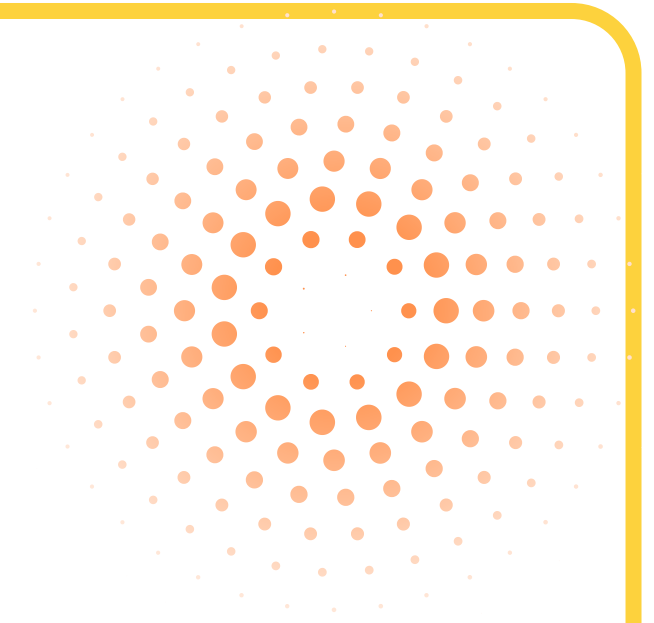


学校以外に居場所を必要とする子どものための…

# よんなあ教室

地域おこし協力隊(3年目)

及部 快季 (およべ はるき)



01

## 自己紹介 ～プライベート編～



- 2022 愛知県から久米島へ移住
- 2022 西中にてまなびやコーディネーター
- 2023～ よんなあ教室へ
- 2024 時事通信社「教員養成セミナー」執筆中  
「MADE IN KUMEJIMA」の誕生



★現在は育休中で、絶賛子育て奮闘中！  
海で遊んだり、自家栽培頑張中！  
「子どもを授かって暮らす」という夢が叶いました！

01

## 自己紹介 ～横のつながり～

地域おこし協力隊のつながりも大切に！

01

親睦会



02

ハーリー職域参加



03

新年会



01

# 自己紹介 ～地域とのつながり～

## 地域行事や親戚の集まりに参加&夫婦で「儀間ラジオ」開始！

01

三人行事に参加！



02

親戚の集まりに参加！



03

儀間ラジオ



# 02

## よんなあ教室とは？

### 学校以外に居場所が必要な子どものため

日本全体を見ても、不登校の数は急増している。久米島でも何らかの理由で学校に行くことのできない児童生徒がおり、「居場所」と「学び」を保障するために、2023年度より開設された。

※受け入れ対象は、島内の小・中学生。  
 教育委員会・学校の承諾を経て通室となる。

よんなあ時間割		月	火	水	木	金
朝	9:30~9:50	散歩	読書	散歩	読書	自主活動
	9:55~10:00	朝の会				
	10:00~10:40		学習①(自主学習・学校課題等)			
	10:50~11:30		学習②(自主学習・学校課題等)			
	11:40~12:10		学習③(自主学習・復習等)			
	12:15~13:00	昼食タイム 				
	13:00~13:20		よんなあタイム			
	13:20~14:10			活動タイム (みんなで活動)		
	14:10~14:20			清掃活動		
	14:20~14:30	帰りの会・振り返り(日誌記入)・下校準備				
	14:30~14:45			下校		

※月予定表を配布しますので、細かい日程はどちらをご覧ください。

# 03

## 教室環境の工夫



① **学習スペース**

② **集団でのかかわり**

③ **個別スペース**

④ **クールダウン&面談**

一人一人の心の状態に合わせて活動できる工夫

# 04

## ルーティーン化 ～学校とかけ離れない～



① 自分の名前を貼る

② 今日の予定を立てる

③ ファイルに記入

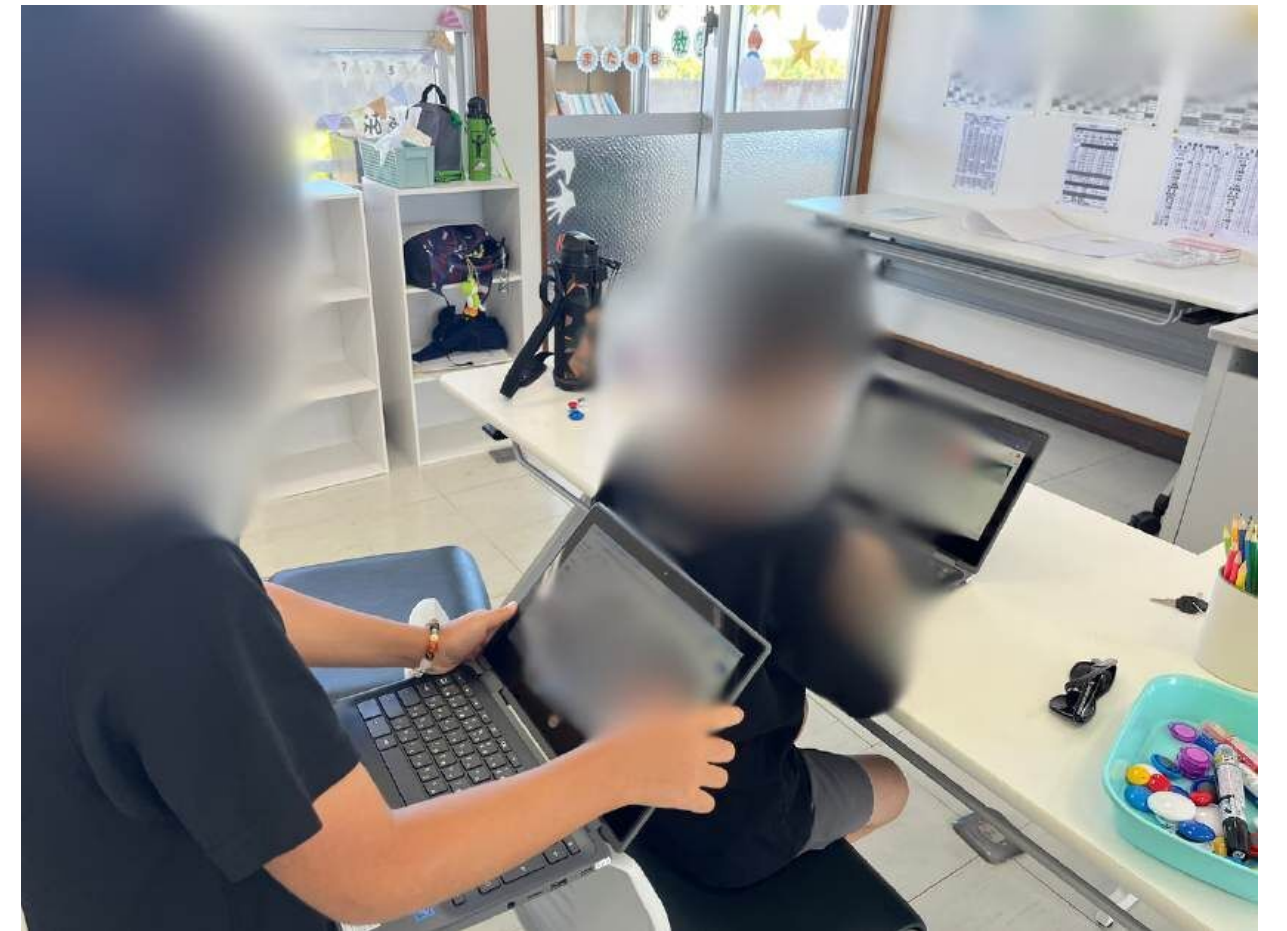
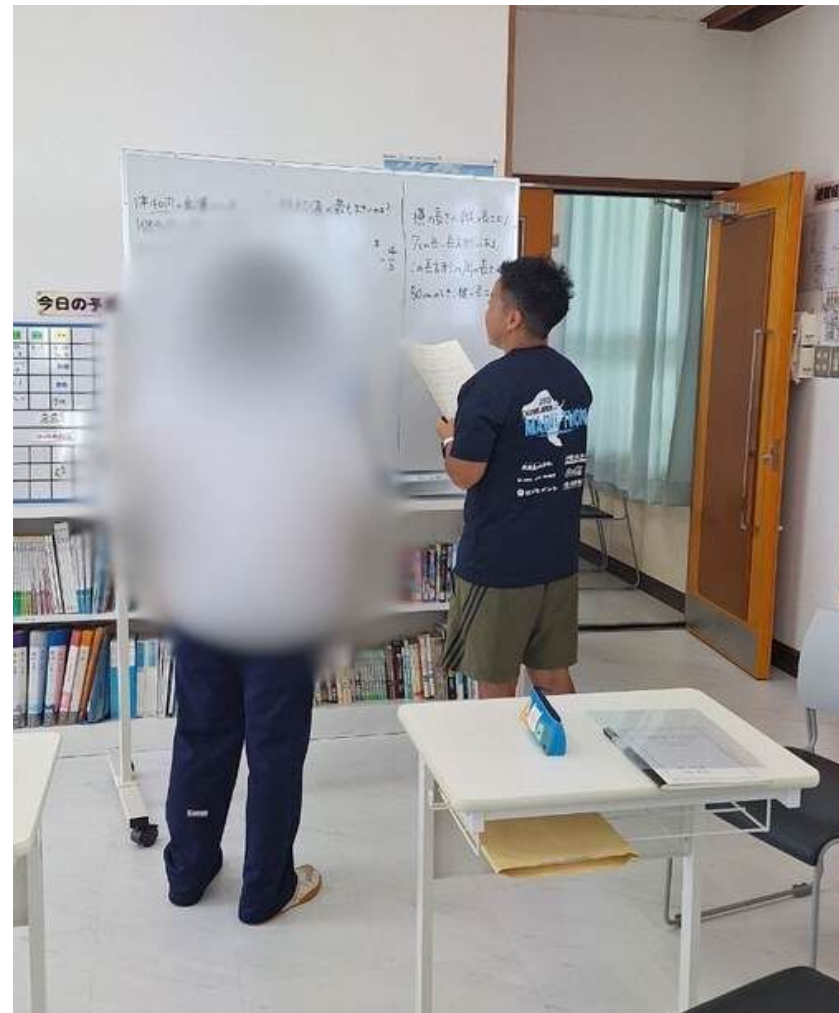
自立活動の一つとして、子ども自身が自分のやることを責任を持って決める。

※私たちがから指示はしない

05

## 子どもたちの活動のようす

### 午前中：学習



- 他の児童生徒のいい影響を受けて学習することも
- 場所で環境を整えることで、気持ちの切り替えを促す

05

子どもたちの活動のようす

午後：活動タイム



いのちの授業

お祝いごと



スポーツ大会



- 保護者も参加できるように配慮する
- 子どもたちに必要と思ったものなるべく取り入れる

05

# 子どもたちの活動のようす

午後：課外活動

## サンゴ学習



## 馬牧場



05

## 子どもたちの活動のようす

午後：課外活動



プール学習



仲原家



ホタルドーム



奥武島キャンプ

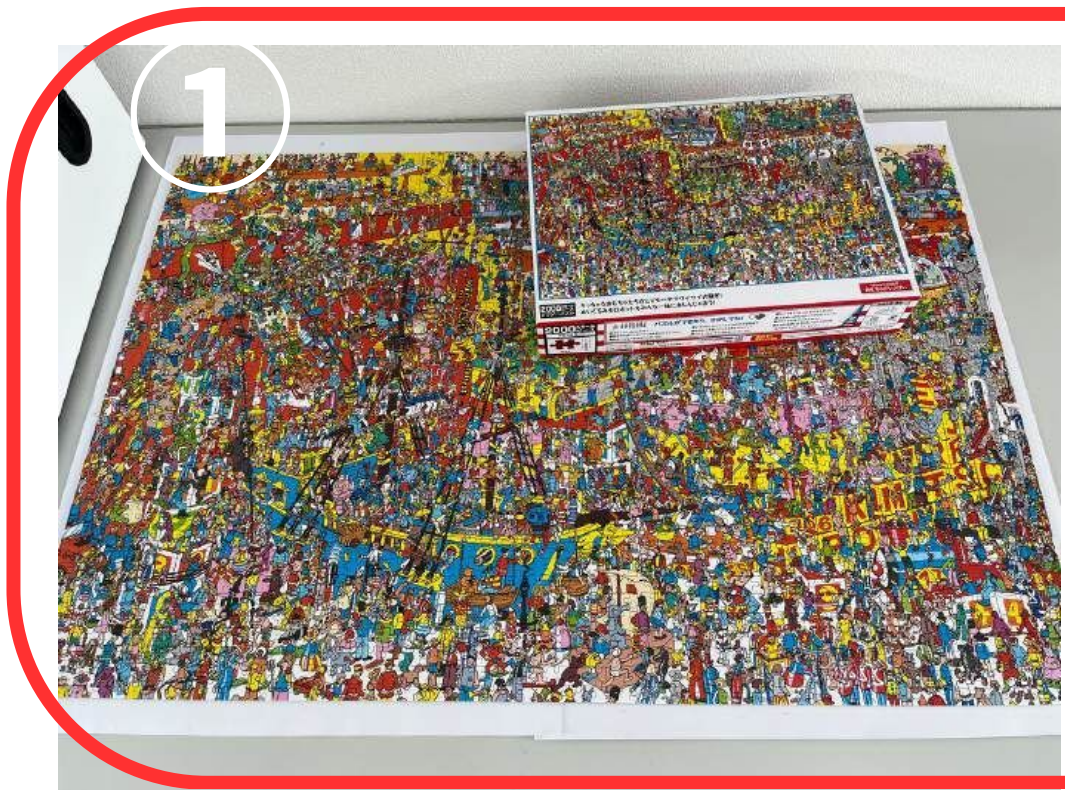


ホタル館

- 島を好きでいてほしい
- 一人でも多くの人と関わって、経験値UP
- 楽しんでほしい

06

# コミュニケーションツール



- 一見普通のゲームに見えるが、それぞれに役割がある。
- ただゲームで遊んでいるということではない。

# 07

## スタッフの役割

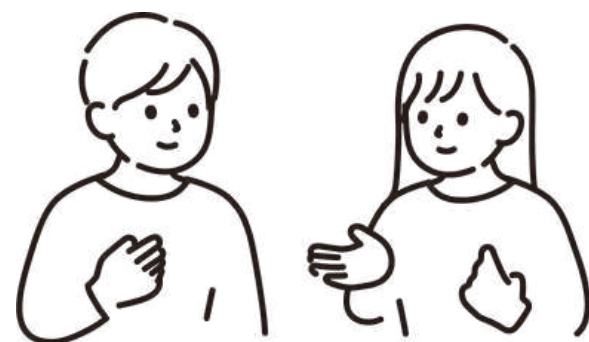


### ① 安全な居場所の提供



- 安全への配慮
- 最低限のルール

### ② 傾聴と共感



- 話すより聴く
- 寄り添い

### ③ 保護者サポート



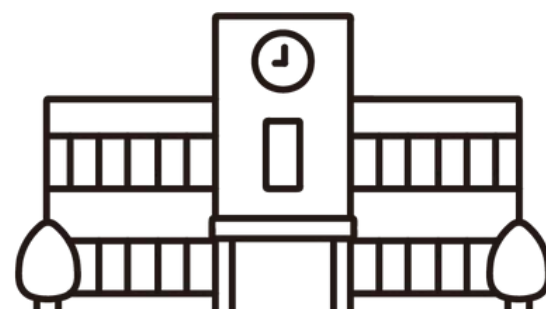
- 一緒に悩み考える
- 心の安定

### ④ 学習の補助



- 学習のつまづき
- サマースクール

### ⑤ 学校との連携



- 情報共有会
- 都度連絡を取り合う

### ⑥ 学校復帰を目指す



- 安全への配慮
- 最低限のルール

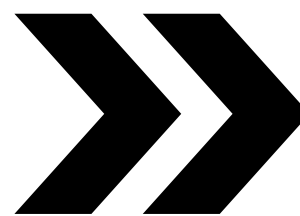
08

## 昨年の課題改善について

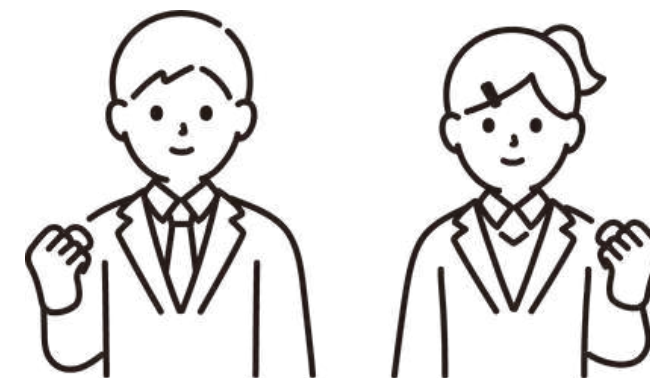
### ① 時間割の再編成

昨年度

- 明確な学習時間がなかった
- 不必要な時間を削除  
(学校で言う休み時間が長すぎた)
- 意思決定の幅が広く、  
逆に決定しづらい環境だった



今年度



- 午前中に3コマの学習時間  
(40分2コマ+30分1コマ)

どの時間から通室してもいいが、  
「学習から通室＝学習意欲あり」  
と捉えやすくなった

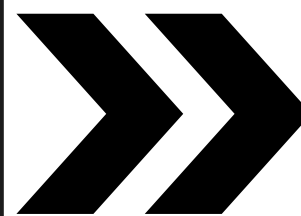
08

## 昨年の課題改善について

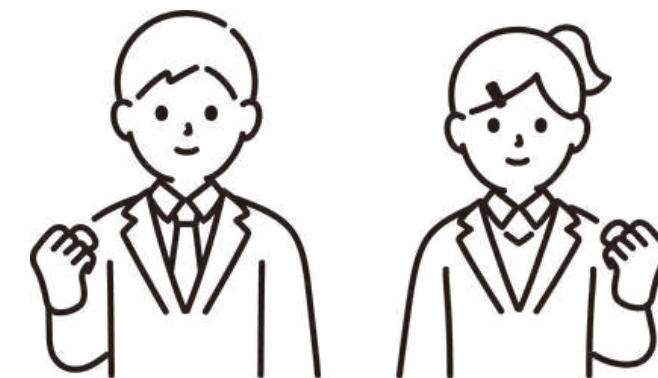
### ②心理士の配置

昨年度

- 心理士さんがいないことで、専門的なアドバイスが受けられない
- 自分たちの視点でしか子どもや保護者をサポートできない



今年度



- 公立病院の渡邊幸先生との面談
  - 事業で携わってくださってる会社の心理士さんとの面談
- 保護者の困り感をリストアップし、フィードバックに繋がられた

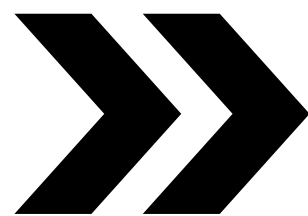
08

## 昨年の課題改善について

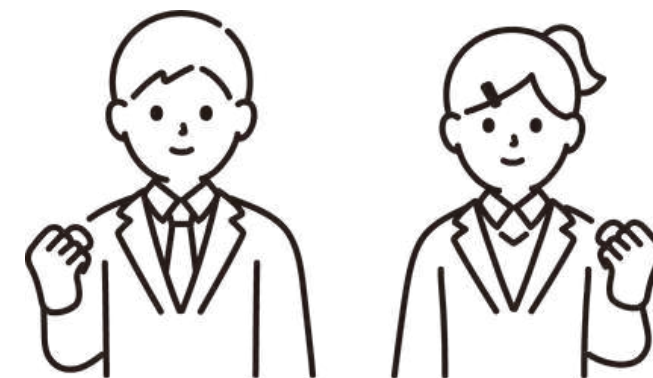
### ③ 学校の連携の再確認&よんなあ教室の周知

昨年度

- ・ 関わる先生以外の方に周知ができなかった
- ・ 各学校で対応方法が異なり、戸惑う場面も…



今年度



- ・ 4月当初、全学校に訪問しよんなあ教室の概要を説明
- ・ 私たちの考えを知ってもらえた
- ・ 共通理解を図ることができた

さいごに...

**「あの子、不登校で学校行けてないんだって」**

**と知ったら、何を思いますか？**



09

## 私の想いと願い ～学校に行けてなくて可哀想は×～



### 01 学校に行っていない期間がその子にとって必要

- ・学校でしかできない経験もあるが、不登校だからできている経験もある
- ・学校に行けない期間があるからこそ、成長する部分もたくさんある

### 02 サボってたり、好きなことだけ選んだりしている訳ではない

- ・「行事だけ…」ではなく「行事だから」行くことができる
- ・好きなことでも、すごく不安を抱きながら過ごしている

### 03 居場所は「学校」だけではない。広く言えば「この島」

- ・学校に行けていないから「特別視」はしないでほしい
- ・島を好きでいられるように協力してほしい



ご静聴ありがとうございました！

